

日時：平成 28 年 7 月 4 日（月）

場所：大阪府立東大阪支援学校会議室

（1）校長挨拶

（2）協議会委員紹介 学校協議会会長選出

（3）事務局紹介

（4）協議・報告事項

①学校および各学部概要について

②平成 28 年度学校経営計画について

- ・昨年度のヒヤリハットについてはどれくらいか。  
→今、この場で正確な件数をあげることはできないが、その都度職員朝礼等で報告、注意喚起を行っている。
- ・改修に関しての説明をする。東門出入り口を二箇所にする。アスファルトの面積を広げ、車の出入りをし易くする。保護者送迎と放課後デイサービスの事業者の車の混雑が緩和できる予定である。  
→フェンス横のドラム缶の設置が工事の邪魔になれば、地域在住の委員より東大阪市へ撤去を申し入れて頂く。
- ・初任者が今年度 6 名いるが研修は行われているか。  
→新任だけでなく、転任者については自立活動部の研修を中心に、また各クラスで子どもの障がいの様子等についても、日々学んでいる。肢体不自由の教育が初めての教員に対して研修を行っている。事故や間違いがあってはいけない。最近他の支援学校でも事故が多く起きているので本校でも、注意喚起している。複数で対応、確認する。時間に余裕をもって対応できるよう心がけている。  
→ぜひ、複数の目での確認をお願いしたい。人権の観点から、子どもへの「～しますよ。」などの声かけをはじめに行ってもらいたい。
- ・高等部で 18 歳からの選挙権についての指導はどうしているか。  
→昨年度末に配布された冊子を教材に、教科学習ができる生徒対象に社会の授業で 4 月から教育計画をたてて進めている。
- ・個別の支援計画と個別の指導計画はどう作られるのか。  
→4 月に保護者にアンケートをし、家庭訪問などで保護者とともに作成している。
- ・各部の連携はできているか。→学部間、担任間での引き継ぎ、連携をしている。
- ・図書室の利用について。現在の 27 パーセントから 3 年後に 100 パーセントという

のは数字に隔たりがあるが。

→「ブックフォレスト計画」の説明。学校経営推進費を活用し、絵本や DVD、・デジタル図書を充実し車椅子から降りて読み聞かせを楽しむコーナーのある図書室をつくる方向で進めている。最終的には授業で効果的にみんなが使える図書室にしたい。中央図書館とも連携し、充実した図書室を作っていく。

→夏休みの改修後、ぜひ見学会をお願いしたい。

### ③平成 29 年度 教科書採択について

児童生徒にあわせた教科書を選び、日々の学習で活用していく。

### ④学校教育自己診断アンケートについて

保護者用と教職員用とも 2 学期に配布、回収、集計をする。

昨年度の回収率はどれくらいか。→保護者用(55.8%)教職員用(ほぼ100%)

保護者用の回収率が低いので、回収率を上げる方法を考えていく。

→封筒の色を変え目に留まるよう工夫してはどうか。

提出の有無を確認し、出していない人に再度提出を促せばどうか。